

第7期 柳瀬川・空堀川流域連絡会の活動報告

～ あなたも参加してみませんか ～

平成 27 年 10 月

東京都では、平成 9 年の河川法改正を受けて、川づくりに際して地域の意見を反映するために、流域連絡会を設置しています。「柳瀬川・空堀川流域連絡会」は平成 11 年 11 月 18 日に設立され、第 1 期から継続して活動し、現在、第 7 期まで活動を行ってきました。各期の活動期間は概ね 2 年間で、柳瀬川・空堀川を地域に活かした親しめる河川とするために、意見交換、現地作業、現地調査などを行い、お互いに情報を共有しながら、協働・連携して活動を行ってきました。

○第 7 期の活動概要

- 開催期間 : 平成 25 年 7 月 第 1 回 ～ 平成 27 年 9 月 第 20 回
開催方式 : 全体会および合同分科会（河川環境分科会、水循環分科会）
委員構成 : 都民委員 13 名、団体委員 4 名、行政委員 12 名の合計 29 名

《前期の活動内容（平成25年7月～平成26年3月）》

第 1 回 全体会（平成25年7月30日）

各委員の自己紹介から始まり、事務局提案の設置要綱・運営要領を承認、続いて座長、副座長を選出しました。その後、今後の進め方、今後の予定等について意見交換を行いました。

御成橋付近に設けたワンドが干からびてきているため、維持修繕を早期に行う必要があるとの意見がありました。

都民委員 11 名、団体委員 4 名、行政委員 9 名、事務局 5 名の計 29 名が出席しました。



座長・副座長の選出

第 2 回 現地作業（平成25年8月8日）

○御成橋付近のワンドの維持修繕作業

御成橋上流左岸に設けたワンドへ導水する流路に草木が繁茂し水が流れにくい状況になっていました。

そのため、除草して水路に堆積した泥等を取り除き、流入部を土嚢で据え直して固定し、ワンドを修繕しました。

都民委員 7 名、団体委員 3 名、行政委員及び事務局から 6 名が参加しました。



維持修繕前



維持修繕作業



維持修繕後

第 3 回 現地視察（平成25年8月29日）

新規に委員になられた方もいることから、金山調節池、柳瀬川空堀川との新合流点付近から、空堀川の一級河川上流端・野山北公園までの主要箇所をマイクロバスで移動し、現地調査を行いました。

柳瀬川、空堀川の現況や工事予定箇所の状況などの現地の情報を、新旧委員も含めて共有することができました。

○現地調査行程 10:00～16:00

- 西武池袋線清瀬駅（集合）
金山調節池→柳瀬川空堀川合流点→御成橋（ワンド）
→浄水橋（からぼり広場）→奈良橋川合流点（高木橋）
→新川・旧川合流部（下砂橋）→宮前一の橋付近
→庚申橋調節池→芝中調節池→立野橋
→空堀川一級終点～野山北公園

都民委員 10 名、団体委員 3 名、行政委員 4 名が参加しました。



金山調節池内遊歩道



柳瀬川・空堀川新合流点



空堀川浄水橋付近



野山北公園内（源流付近）

第4回 合同分科会（平成25年10月7日）

事務局より分科会の委員構成について報告があり、各委員の自己紹介、活動スケジュールの説明がありました。

その後各分科会に別れまとめ役を選出し、意見交換するテーマの決定を行い、合同分科会でまとめ役から報告がありました。

○河川環境分科会

河川環境分科会では、主に以下の項目をテーマとして扱うことにしました。

- ・河川を中心に緑道、旧河川等を含めた範囲での環境について
- ・植生調査を含む河川内の生物調査
- ・河川余地への植栽について
- ・河川の維持管理の新たなルールについて

○水循環分科会

水循環分科会では、主に以下の項目をテーマとして扱うことにしました。

- ・ワンドの管理の継続について
- ・水量の確保について
- ・東大和の河川工事について

都民委員9名、団体委員2名、行政委員7名、事務局4名の計22名が出席しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第5回 合同分科会（平成25年11月6日）

事務局より平成25年度工事の概要、玉川上水・野火止用水、空堀川下流域の地下水環境調査、改正水防法のポイントについての説明・報告がありました。その後各分科会に別れ、主要テーマについての意見交換を行いました。

○河川環境分科会

- ・植生調査を含む河川内の生物調査について既往のデータを基に参加者で共通認識を持つこと、また具体的には植物に絞って意見交換を行いたいという意見がありました。

○水循環分科会

- ・今後の意見交換の方向性について水量確保については中長期的に話し合うこととして、まずは東大和の河川工事について意見交換を行っていくこととしました。

都民委員10名、団体委員4名、行政委員8名、事務局等3名の計25名が参加しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第6回 合同分科会（平成25年12月4日）

事務局より空堀川の整備に関する懇談会のまとめについての説明がありました。その後各分科会に別れ、主要テーマについての意見交換を行い、合同分科会でまとめ役から報告がありました。

○河川環境分科会

- ・植生調査を含む河川内の生物調査について、まずは場所を集中的に特定して行いたい、また年度内に計画をまとめたいという意見がありました。
- ・植樹については樹種が入るかどうかアンテナを張ってもらって、可能性のある河川余地だけは候補を挙げて行きたい。

○水循環分科会

- ・意見交換会の内容と日程について1月に東大和の河川整備について、2月に柳瀬川・空堀川の新合流点の整備について、3月にその他の水量確保に関して意見交換を行うこととしました。

都民委員10名、団体委員3名、行政委員6名、事務局5名の計24名が出席しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第7回 合同分科会（平成26年1月21日）

事務局より柳瀬川・空堀川新合流点付近の整備についての説明がありました。その後各分科会に別れ、主要テーマについての意見交換を行いました。

○河川環境分科会

- ・植生調査について
調査を行う時期について意見交換を行いました。また、理念や目的について整理する必要があるという意見がありました。
- ・植樹について
事務局から提示された植樹地の候補、植えたいという意見のあった樹種をまとめた資料をもとに意見交換を行いました。

○水循環分科会

- ・東大和の河川整備について
旧川を埋めずに活用できないかという意見がありました。

都民委員12名、団体委員3名、行政委員10名、事務局5名の計30名が出席しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第8回 合同分科会（平成26年2月12日）

事務局より前回に引き続き、柳瀬川・空堀川新合流点付近の整備についての説明がありました。その後各分科会に別れ、主要テーマについての意見交換を行い、合同分科会でまとめ役から報告がありました。

○河川環境分科会

- ・活動理念について
具体的な計画を行うための理念を各委員で出し合いました。
- ・植樹について
植樹を行う時期は3月下旬以降が良いのではないかと提案がありました。また、植えた後の維持管理についても今後検討していくこととなりました。

○水循環分科会

- ・柳瀬川・空堀川新合流点付近整備について
かご工を河畔林のある箇所に設置する計画であるが、現段階では設置する必要がないのではないかと意見がありました。

都民委員7名、団体委員3名、行政委員4名、事務局6名の計20名が出席しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第9回 全体会（平成26年3月5日）

事務局より今年度工事の契約状況についての報告と、前回に引き続き柳瀬川・空堀川新合流点付近の整備についての説明がありました。その後、各委員から提出された改善案、要望について意見交換を行いました。

○落差工の形状や、瀬と縁、護床工などについて、具体的な提案がありました。

○流域連絡会のあり方について意見がありましたが、事務局よりこれまでと同様の形で行っていくとの回答がありました。

○現在の設計条件が変わっていることから、分土工の必要性を見直すのではないかと意見がありました。

○新合流点の植栽地の面積を最大限確保したいとの意見がありました。

都民委員8名、団体委員4名、行政委員6名、事務局7名の計25名が出席しました。



全体会

《後期の活動内容（平成26年4月～平成27年9月）》

第10回 全体会（平成26年6月5日）

新委員の紹介の後、事務局より平成26年度の主な工事の概要についての説明、柳瀬川・空堀川新合流点付近の整備についての状況報告があり、それぞれについて質疑応答を行いました。

その後、後期の流域連絡会の活動についての意見交換を行いました。

都民委員12名、団体委員4名、行政委員6名（2名代理）、事務局6名の計28名が出席しました。



全体会

第11回 現場調査・作業（平成26年7月10日 台風接近により中止）

御成橋付近のワンドの清掃・補修を予定していましたが、台風接近のため中止としました。

第12回 合同分科会（平成26年8月5日）

事務局より空堀川整備工事（その66）、第11回柳瀬川・空堀川流域連絡会（現場調査・作業）についての報告があり、それについて質疑応答を行いました。その中で、工事についての意見交換の場を別途、設けてもらいたいという意見が出されました。

また、市民および市民団体からイベントの実施報告が2点ありました。

その後、両分科会合同で後期の具体的な意見交換の内容について、各委員それぞれの意見を発表しました。



合同分科会

都民委員10名、団体委員4名、行政委員4名、事務局4名の計22名が出席しました。

第13回 合同分科会（平成26年9月17日）

始めに事務局より前回の議事についての確認と本日の進め方の説明がありました。

その後、各分科会に分かれ、それぞれ今期の分科会で議論する事項について意見交換を行いました。

○河川環境分科会

「柳瀬川・空堀川の草本・木本維持管理ルール」の徹底について、御成橋右岸の桜について、放射線問題、植栽について

○水循環分科会

分科会の進め方について、水量の確保について、ワンドの維持管理について、ワンドの現地作業について



水循環分科会

都民委員13名、団体委員4名、行政委員5名（2名代理）、事務局4名の計26名が出席しました。

第14回 現場調査・作業（平成26年10月8日）

御成橋付近のワンドの形状・寸法測定、生物等の確認調査、破損・修理必要箇所の確認を行い、補修方法等を検討、確認した後、清掃や手直し作業を行いました。また、今後の維持管理についても意見交換を行いました。

○作業内容

水溜内の止水用毛布の敷直し
水路部の掃除
周辺のごみ拾いと清掃
池周辺の杭の立て直し
転落防止ロープ張り直し



形状・寸法測定



検討・打ち合わせ



清掃

都民委員3名、団体委員2名、行政委員4名（1名代理）、事務局等5名の計14名が参加しました。

第15回 合同分科会（平成26年11月19日）

始めに事務局より前々回の議事と前回の現場調査・作業についての確認と報告がありました。また、今年度の工事状況、工事に関する意見交換についての報告もありました。

その後、各分科会に分かれ、将来の空堀川の理想像についての意思統一、課題の共有を図るため、「空堀川の将来像」についての意見交換を行いました。

○空堀川の将来像

・河川環境分科会

いつでも水が流れている川、恵み豊かな川、賑わいのある川

・水循環分科会

いつでも水が流れている川、人が交流できる川、災害に強い川、維持管理に手がからない川

都民委員 7 名、団体委員 4 名、行政委員 6 名（2 名代理）、事務局 3 名の計 20 名が出席しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第16回 合同分科会（平成26年12月10日）

始めに事務局より前回の議事の確認、降雨状況データの説明、工事状況についての報告がありました。また、本日の議題である「空堀川の将来像」とりまとめ案について確認を行いました。

その後、各分科会に分かれ、空堀川の将来像について、水量の確保について意見交換を行いました。

○河川環境分科会

「空堀川の将来像」とりまとめ案について、文言の修正や項目の追加、削除などの意見が出されました。

○水循環分科会

水量の確保について、水量目標の具体化が必要などの意見が出されました。

都民委員 9 名、団体委員 4 名、行政委員 5 名（2 名代理）、事務局 5 名の計 23 名が出席しました。



全体会



河川環境分科会



水循環分科会

第17回 合同分科会（平成27年1月14日）

始めに事務局より前回の議事の確認と、工事の状況、空堀川の将来像（修正案）についての説明がありました。

その後、各分科会に分かれて意見交換を行いました。

○河川環境分科会

・空堀川の将来像について

項目の整理、イメージ図の差し替えなどの意見が出されました。

・今後の具体的な取り組みについて

植樹・植栽についてや植物調査、PR 活動、見学会のポイント提案などの意見が出されました。

○水循環分科会

・空堀川の将来像について

項目が多い、表現が抽象的すぎるなどの意見が出されました。

・水量確保の具体的な方法について

芝中調節池を遊水地にする、雨水タンクの普及などの意見が出されました。

都民委員 6 名、団体委員 3 名、行政委員 7 名（2 名代理）、事務局 4 名の計 20 名が出席しました。



河川環境分科会



水循環分科会

第18回 現地見学（平成27年2月27日）

マイクロバスで移動し、水量確保についての現状把握のため、関連施設である多摩川上流水再生センター・東村山浄水場などを見学しました。見学先では施設の説明を受け、質問、意見等が出されました。



多摩川上流水再生センター



上水橋



○現地見学工程

- 北多摩北部建設事務所（集合）
- 残堀川大滝（車内より）
- 多摩川上流水再生センター
- 上水橋→水道局小平監視所
- 東村山浄水場
- 西武線 東村山駅（解散）



小平監視所



東村山浄水場



都民委員 9 名、団体委員 3 名、行政委員 3 名（1 名代理）、事務局 2 名の計 17 名が参加しました。

第19回 合同分科会（平成27年3月11日）

始めに事務局より前回の議事の確認、工事についての説明、空堀川の将来像（修正案）についての説明がありました。

その後、各分会に分かれて、空堀川の将来像（修正案）についてと個別事項について意見交換を行いました。

○河川環境分科会

- ・空堀川の将来像（修正案）について
項目の表現、内容について意見が出されました。
- ・植栽の実現に向けて
植栽を実施する場所の選定方法、具体的な進め方について、実例を参考に意見交換を行いました。



合同分科会

○水循環分科会

- ・空堀川の将来像（修正案）について
大枠はこれでよいという意見が出され、河川整備計画との関連についてなどの議論がなされました。
- ・水量確保の具体的な方法について
H18 水量確保分科会「まとめと 10 の提言」の内容を確認しました。

都民委員 7 名、団体委員 4 名、行政委員 3 名（1 名代理）、事務局 4 名の計 18 名が出席しました。

第20回 全体会（平成27年9月30日）

始めに事務局より前回の議事の確認、今年度の主な工事概要についての説明、空堀川の将来像（まとめ案）および第7期の活動報告についての説明がありました。

その後、各分科会に分かれて、空堀川の将来像（まとめ案）、今期のとりまとめと次期への引継ぎについて意見交換を行いました。

○河川環境分科会

- ・空堀川の将来像（まとめ案）について
全体の構成は良いが、細部について、緑は管理された緑である必要があるなどの指摘がありました。
- ・今期のとりまとめと次期への引継ぎについて
個別事項の実現のための仕組みを構築していきたいなどの意見が出されました。



河川環境分科会

○水循環分科会

- ・空堀川の将来像（まとめ案）について
将来像は素晴らしいが、この位置付けが重要であるなどの意見が出されました。
- ・今期のとりまとめと次期への引継ぎについて
空堀川の水量確保を幹として進めて頂きたいなどの意見が出されました。



水循環分科会

都民委員 9 名、団体委員 4 名、行政委員 7 名（2 名代理）、事務局 4 名の計 24 名が出席しました。

工事に関する技術的な事項については別の場を設けて議論をした方が良い、他の議論の時間が十分に取れていない等の意見から開催しました。

始めに、事務局から空堀川整備工事の概要、平成25年度から26年度の工事内容、下砂橋から東芝中橋までの懇談会取りまとめ資料についての説明があり、その後、質疑応答、意見交換を行いました。



都民委員1名、団体委員3名、行政委員3名、事務局5名の計12名が出席しました。

《 第7期のまとめ 》

第7期では「空堀川の将来像」のとりまとめを行いました。

各委員の空堀川はこうあって欲しいという希望や夢、理想的な川との関わり方を分かりやすくとりまとめ、両分科会活動の目標としたり、PRのために活用したりする予定です。



《 第8期 柳瀬川・空堀川流域連絡会への引継ぎ事項 》

○両分科会共通

- ①「空堀川の将来像」実現に向けて
 - ・ 具体的な方法について
 - ・ 個別事項の実現に向けての仕組みづくり
- ②現地作業、現地調査
 - ・ 御成橋付近のワンドの維持管理
 - ・ 御成橋上流右岸のサクラの維持管理
 - ・ 植生調査、生物調査（河床など川の中を含む）
- ③学習会、資料提供
 - ・ 水循環基本法・空堀川の歴史、
 - ・ 河川整備工事の概要

○河川環境分科会

- ①河川余地への植栽について
 - ・ 植樹に向け具体的な進め方
- ②植生の維持管理について
 - ・ 草本・木本維持管理ルールの徹底

○水循環分科会

- ①空堀川の水量確保について
 - ・ 水量確保の具体的な検討



全体会詳細は、下記ホームページをご覧ください。

柳瀬川・空堀川流域連絡会ホームページ

URL <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kasen/ryuiki/03/yanase-title.htm>

問合せ先（流域連絡会事務局）東京都立川市柴崎町2-15-19

東京都北多摩北部建設事務所 工事第二課 Tel：042-540-9521